

補助手すり(参考)

- 廊下から連続して設けます。
 - 両側に設ける場合は、有効幅 600 mmを確保します。
 - 高さは、本人の杖の高さが目安です。(750~850 mm)
 - 全体重をかけても安全なように取り付けます。
- ※身体状況の変化にあわせるため、上下可動式のものを選びます。

足元灯(対象外)

- 上りと下りの初めには人感ライトを設けます。
- 特に階段は、足元にかげができないように照明を設けます。

スイッチ(対象外)

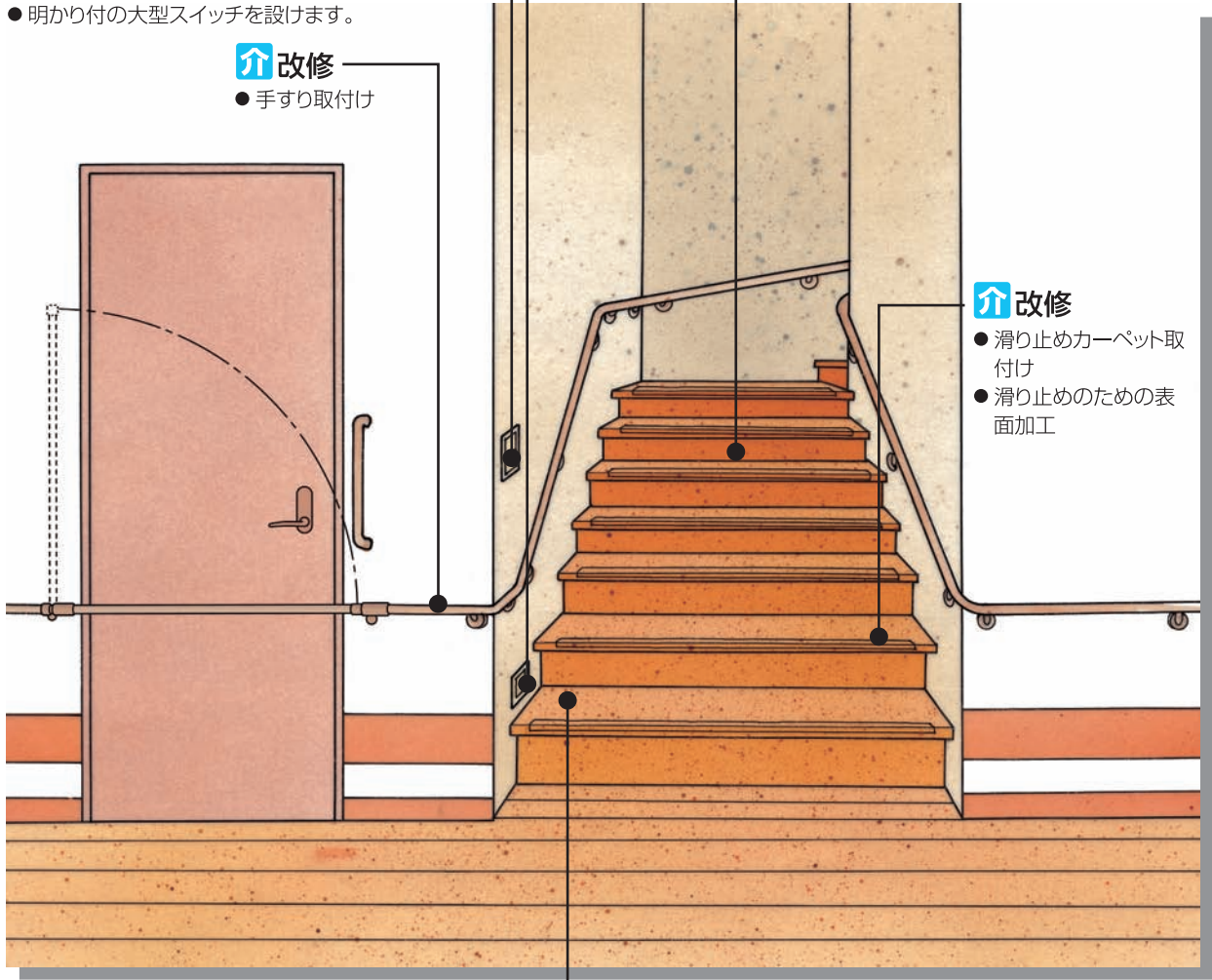
- 明かり付の大型スイッチを設けます。

介改修

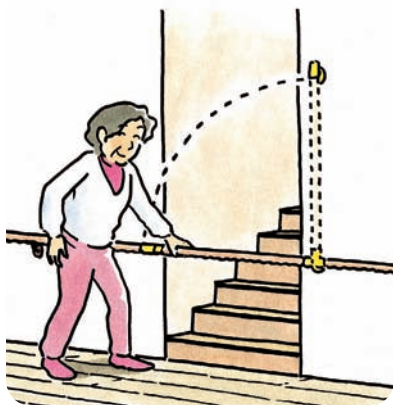
- 手すり取付け

介改修

- 滑り止めカーペット取付け
- 滑り止めのための表面加工



遮断機式手すりを設ける



滑りにくい床材へ変更する

- 滑りにくく弾力性に豊かなコルクなどの床材に変更すれば万一の転倒・転落の際にもけがをしにくくなります。



車椅子を利用する場合(住宅改修)

- ドアを引戸に取替えると使いやすくなります。
- 引手やハンドルは座った姿勢でも手の届きやすい、長めのものを選びます。



介護保険対象項目参考資料:「介護保険における住宅改修/実務解説」(財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター